

<講師紹介>

○名古屋大学名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長 ^{ふくわ} 福和 ^{のぶお} 伸夫 氏

工学博士、構造設計一級建築士、専門は地震工学・建築耐震工学。

名古屋大学大学院修了後、民間建設会社で10年間勤務の後、名古屋大学に異動。

工学部助教授、先端技術共同研究センター教授、環境学研究科教授、減災連携研究センター教授を経て、現在に至る。

複数の大学の特任教授、客員教授を務めつつ、国や自治体の防災施策作りや防災・減災活動を実践。

日本建築学会賞、同教育賞、同著作賞、防災功労者内閣総理大臣表彰などを受賞。

主な著書「必ず来る地震で日本を終わらせないために。」（時事通信社、2019）

○防災士 防災ママかきつばた代表 ^{たかぎ} 高木 ^{かづえ} 香津恵 氏

2009年 奈良県立大学地域経済学科卒業後、同志社大学大学院総合政策科学研究科中退。学生時代から産官学連携のまちづくりに携わり続けている。

2016年「防災ママかきつばた」設立後、防災士・防災備蓄収納1級プランナー・防災共育管理士など取得。

2021年「中部の未来創造大賞」（国土交通省主催）優秀賞を受賞。

- ・日本テレビ「スッキリ」などメディア掲載多数。
- ・Instagramなど7つの媒体でWEB発信し、のべ約2万フォロワー。

【執筆・掲載協力】

- ・「親子防災絵本ちきゅうくんのくしゃみ」制作
- ・「在宅避難で役立つ食まわりの知恵から日頃の備えまで クックパッド防災レシピBOOK」（扶桑社）
- ・「臨床助産ケア 8月号」（日総研出版）
- ・「防災」4回連載（東京連合防火協会）
- ・「女性防災リレーコラム」（防災教育推進協会）ほか多数